

平成27年度 会計管理者「政策宣言」達成状況報告

会計管理者 澁谷 齋

○ 平成27年度重要事業

| | |
|----------------|--|
| 事業名 | 公金の安全かつ有利な資金管理と運用 |
| 目標 | 公金の安全性確保を第一に、确实かつ有利な資金管理・運用に努め、公金の効率的な管理・運用を図ります。 |
| 年度末達成状況 | 公金の管理・運用については、市内金融機関の利率調査を行い、超低金利状況の中、有利な定期預金等で利子収入を確保することができました。 また、基金については、一部を超長期債券（地方債20年）での運用を行い、効率的な利子収入を確保することができました。 |
| 自己評価 | 公金等管理の方針・運用基準を見直し、安全かつ有利な資金管理と運用に努めました。 |

| | |
|----------------|---|
| 事業名 | 現金出納員等の公金取扱状況検査の現地検査 |
| 目標 | 現金出納員等の適正な執行と会計事務を推進するため、各課・出先機関等の現地検査を行い、公金の取扱いに対する職員の意識向上を図ります。 |
| 年度末達成状況 | 今年度予定の14か所は、全て現地調査を実施しました。 |
| 自己評価 | 各課・出先機関において、概ね適正に処理されていました。 |

| | |
|----------------|--|
| 事業名 | 公共工事検査業務の充実 |
| 目標 | 市が発注する請負工事及び委託業務に係わる検査を実施するに当たり、その成果物が契約内容に適合し、地方自治法等の規定に違反することの無いよう、厳正かつ公平・透明な検査に努めます。 また、適正な工事施工を推進する観点から、工事の途中での中間確認や工事パトロールを積極的に実施します。 |
| 年度末達成状況 | 検査対象案件の全てについて法令等に基づき公平・公正な検査を実施しましたが、法令等に違反するものはなく全て適正に施工されていることを確認しました。また中間検査や工事パトロールも積極的に取り組み、工事現場における安全管理や品質管理の確保について、市監督員や受注者に対して指導や助言を速やかに行うことができました。 |
| 自己評価 | これらの取組は現在まで継続的に取り組んできており、その成果は確実に表れてきています。しかし、より効果的な成果を出すために、次年度以降も継続的な取組が必要であると考えています。 |